

# 平成14年 工業統計調査結果まとまる

～早期集計結果（市集計）から～

## 製造品出荷額は前年より増加

昨年十二月三十一日現在で実施された、「平成十四年工業統計調査」の早期集計結果（市集計）がまとまりました。これによると、本市の製造業の事業所数、従業者数は、いずれも前年を下回りましたが、製造品出荷額などは、前年と比べて9.4%増加しました（グラフ1～3）。

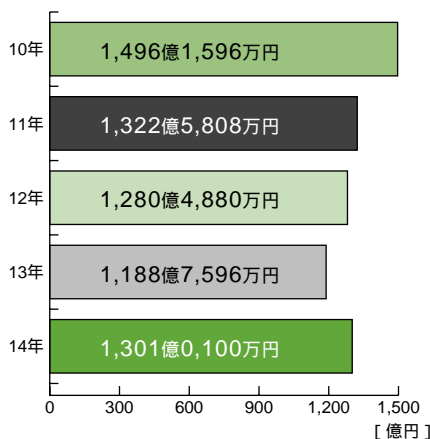
また、産業分類別では、本市の主要産業である窯業・土石製品製造業が、例年同様に全体の大部分を占めています（グラフ4～6）。

以上のように、本市の製造業の状況は、景気停滞の影響で引き続き厳しい状況の中、製造品出荷額が増加するなど、明るい兆しがかがれます。こうした調査の結果は、国や地方公共団体の各種行政施策の基礎資料や、民間の事業計画などの基礎資料として利用されています。

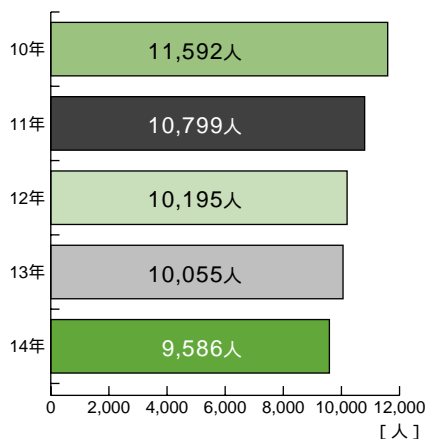
市集計のため、国・県の公表数値と相違する場合があります。

詳しくは、総合政策課統計係（内線213）へどうぞ。

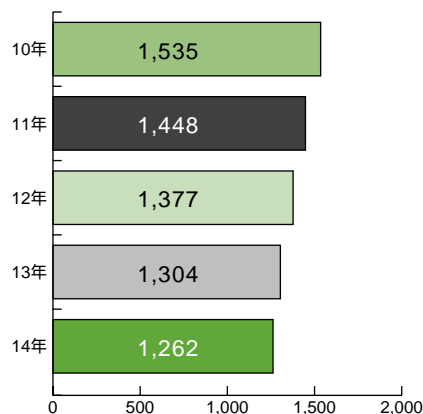
### 3 製造品出荷額などの推移



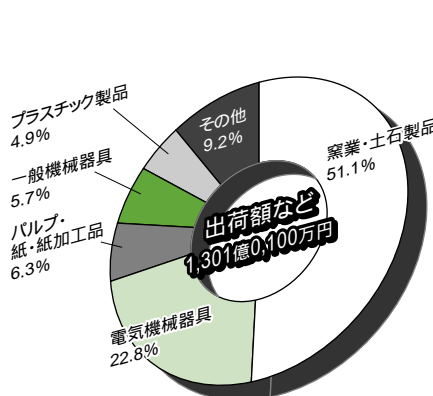
### 2 従業者数の推移



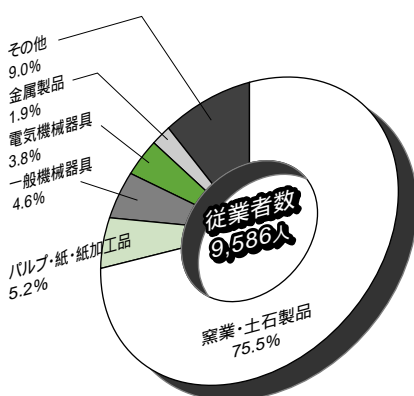
### 1 事業所の推移



### 6 産業分類別出荷額など



### 5 産業分類別従業者数



### 4 産業分類別事業所数

